

坂本体育協会平成21年度定期総会開催!

4月23日に坂本公民館ホールで平成21年度坂本体育協会定期総会が開催されました。総会に先立ち、来賓の黒田ところ市議会議員、田口文数市議会議員、林久夫坂本コミセン所長より祝辞が述べられ、続いて総合得点制度の成績発表があり、成績優秀区の代表者の方にトロフィーと賞状及び記念品が手渡されました。総会では、いろいろな質疑がなされ、提案された意見を取り入れ事業計画を推進していくことで、提出された議案は原案通り承認及び可決されました。各組から選出された体育委員のみなさん、大変ご苦労様ですが、地域のみなさんのスポーツを通しての健康増進と地域のつながりを深めるため、各種スポーツ大会への参加の取りまとめ、各種スポーツ教室への参加のお誘いをよろしくお願いいたします。スポーツは観るのも面白いですが、やってみるともっと面白いです。健康で楽しい生活を送るためにも、ご家族揃って体協の事業にぜひ参加してください。また、昨年度の中津川市総合体育大会で坂本体協(坂本支部)は総合で準優勝しました。坂本地区の底力を見せられたのも、各競技団体のみなさんのがんばりのおかげです。ありがとうございました。今年はすべての競技に参加して、ぜひ優勝を勝ち取りたいものです。決してフロックではないことを証明するためにも・・・ガンバロー!なお、総合得点制度の優勝は7区、準優勝は12-3区、3位は13区でした。おめでとうございます。惜しくも入賞を逃した区のみなさんへ「イチロー」の名言を贈ります。「今 自分にできること がんばればできそうなこと そういうことを積み重ねていかないと 遠くの目標は近づいてこない」・・・とにかく、健康のために、仲間を作るために、運動を始めましょう・・・自戒をこめて・・・



体育委員さんよろしくお願いします!

おめでとうございます

はなのきセンターおさるさんクラブ始まりました

第1回目のはなのきセンター主催の子育てセミナー「おさるさんクラブ」が5月19日にプレイルームで開催されました。29組の乳幼児のこどもとおかあさんが参加して、オープニングに坂本幼稚園園児の歌とダンスを観た後、グループに分かれて自己紹介やキュウリモみもみ体操、おやつを食べたり、楽しい時間を過ごしました。次回はベビーマッサージを覚えてもらうそうです。楽しみです。おさるさんクラブがあるときはプレイルームが使用できませんのでご了承ください。



坂本幼稚園のあにちゃんおねえちゃんも歌とダンスを披露しました



全員で記念写真



キュウリモみもみ体操でスキンシップ

「坂本交番友の会」設立総会が開催されました

坂本地区の長年の願いでありました坂本交番が移転新築され、区民の安全安心な暮らしを守っていただく業務が開始されました。このような警察官の活動を少しでも支援しようとボランティア団体「坂本交番友の会」が結成され、5月1日(金)に坂本公民館で坂本交番友の会総会が開催されました。総会では、会長に近藤光清さんが選出され、規約、事業計画が承認されました。事業計画では、交番周辺の環境整備や街頭パトロール、ボランティア団体との情報交換などが予定されています。役員の方々は次のとおりです。

会長 近藤光清、副会長 井上克成、会計 荻野忠代、幹事 古川宣二・幸脇朝江
会員 51人



林茂樹坂本交番長さんのお礼のあいさつ



坂本交番のおまわりさんを囲んで

千旦林生産森林組合第46回通常総会開催

5月15日に坂本公民館ホールで千旦林生産森林組合第46回通常総会が開催されました。607名の組合員のうち執行部の予想を上回る164名の組合員さんが出席され、理事提出案件が慎重に審議されました。

生産森林組合とは、森林の経営の共同化を目的として、森林組合法に基づき設立された協同組合のことです。森林組合は、組合員の森林経営の一部(例えば、施業、販売、購買など)の共同化を目的としますが、生産森林組合は、組合員が森林の使用収益権と労働と経営能力を提供し合って組合員自らが森林経営を行うものと規定されています。

ところで森をもう一度見直してみると、実に森の恩恵は大きいものです。森林がなければ私たちの暮らしは成り立ちません。たとえば木や紙がない生活は考えられませんが、森が提供してくれるのは木材だけではなくありません。私たちが普段意識しないところで、様々な森のめぐみを受けています。たとえば、水。私たち日本に暮らす多くの方は、水道の蛇口をひねれば水が出てくる、とても恵まれた暮らしをしています。実は、これも森があってこそなのです。木は根を張り巡らして土を保持し、流出しないようにしています。これがちょうどスポンジのような役割を果たします。降った雨は葉や枝から滴りながら、ゆっくり土にしみこんで地下水となり、ゆっくり川に流れ込みます。雨が降らないときでも川が流れているのは、こうした森の働きが大きいのです。もし森がなければ、雨は土砂と一緒に川へ一気に流れ込んで、山は禿げ、川は氾濫してしまいます。「緑のダム」とも言われる森林は、天然の水がめとなっているのです。こうした森の役割を水源涵養(かんよう)機能や土壌保持機能と言います。

こうした森林の役割を再認識し、理事のみなさんを中心に組合員さん全員で大切な森をいつまでも守ってほしいと願っています。



新役員のみなさん



あいさつする熊崎理事長



公民館のホールがいっぱいになりました

中津川地区交通安全協会坂本支部総会開催!



飲酒運転の根絶を訴える林坂本交番長

5月12日に坂本公民館ホールで中津川地区交通安全協会坂本支部の総会が開催されました。昨年は高齢者、子どもなど交通弱者の事故の多発及び死亡事故が過去最悪の数字に並んだことから11月1日に中津川市に「交通死亡事故多発非常事態宣言」が発令されました。今年度は坂本地区から悲惨な交通死亡事故をなくすために、坂本支部も中津川警察署、中津川市など関係機関と連携を密にして、事業計画を進めていくこととしています。総会には、坂本交番の林茂樹交番長さんも駆けつ

け、各地区の交通安全委員さんに、●夕方や夜間に外出する際は、明るい色の服装や反射材を身に付けて出かけましょう。車を運転するときは、早めにライトを点灯しましょう。●道路を横断するときは、左右の安全を十分確認してわたりましょう。また、少し遠回りでも、横断歩道や歩道橋を利用しましょう。●車のスピードは控えめに、思いやりとやさしい運転を心がけましょう。など交通安全への取り組みに協力をお願いするとともに、今年6月1日から施行される改正道路交通法（飲酒運転を根絶するため、飲酒運転をした場合の運転免許の取消、免許停止処分が今まで以上に厳しくなる）の説明をされました。みなさん、この車社会で、免許が取り消しになったら大変です。生きていけません。「飲んだら乗らない 乗るなら飲まない 飲ませない 車も貸さない」を合言葉に飲酒運転を根絶しましょう。

また、坂本支部事業として5月5日～6日の二日間、坂本コミセンで優良運転者の表彰申請の受付を行いました。多くのみなさんに申請に来ていただきありがとうございました。優良運転者として表彰されるメリットは、「違反を見逃してくれる?」ということはありません。優良運転者として表彰を申請し受章することによって、安全運転をする自覚と責任感がさらに大きくなり生涯に渡って無事故無違反で過ごせることが最大のメリットなんです。



優良運転者表彰申請受付

瓦版平成21年6月号 (回覧板です)

さかもとマイタウン情報

編集・発行 地域のビタミン坂本公民館

中津川市学童保育連絡協議会総会及び交流会が開催されました



坂本学童

青空学童



坂本学童VS青空学童

5月10日に坂本公民館ホールで中津川市学童保育連絡協議会総会及び交流会が開催されました。総会の後の交流会では、恒例の綱引き大会、くじ引き、パン食い競争で市内から集まった各学童保育所の親子が楽しく交流を深めました。坂本地区からは坂本学童保育所第1・第2、青空学童保育所星組・虹組の4つの学童が参加しました。綱引き大会では小規模学童の部で青空虹組が優勝を果たし、大規模学童の部では坂本学童第1と青空学童星組の坂本対決となりましたが、見事に青空学童星組が優勝し、青空学童の完全制覇となりました。やりましたね!坂本学童は第1・第2で児童数112名・88世帯、青空学童は星組・虹組で児童数65名・48世帯の大所帯です。少子化の進む中で、子育て支援の大きな役割を果たしているのが学童保育所だと思います。坂本学童と青空学童に通う子どもは坂本小学校の児童の2割を超えます。学童保育の定義としては「共働き家庭や母子・父子家庭の小学生の子どもたちの毎日の放課後(学校休業日は一日)の生活を守る施設が学童保育です。学童保育に子どもたちが入所して安心して生活を送ることができることによって、親も仕事を続けられます。学童保育には親の働く権利と家族の生活を守るという役割もあります。」(全国学童保育連絡協議会)全くその通りです。もし学童保育所がなかったらどうなるのでしょうか?今は、当たり前学童保育所がありますが、設立してこれまでに至るまでには親さんや指導員の方々の努力は並大抵のことではなかったと思います。保育は、実施主体、親やそれに代わる保護者、保育にあたる指導員の3者の継続的で綿密な協議無しでは、その成果を上げ得ないことは明らかです。そしてそこに行政も手を差し伸べることが重要だと思います。私事ですが、去年のこの交流会で元気に司会進行していた同級生の指導員が突然脳出血で倒れ、ご主人と子供さんを残して戻らぬ人となりました。心の底から子どもたちのことを考え、子育てに悩む親さんを励ましてきた彼女を失ったことは断腸の思いでした。会場でみなさんの笑顔を見ながらも一人寂寥感に包まれたわたしです。



子どもは必死です!



親さんは何故か照れてます!